



令和元年6月11日・6月号

光が丘二中 学校だより

TEL 3976-9202 FAX 5383-3608

「生徒たちの想い」が 駆け巡った運動会

校長 中山 徹

今年度の運動会も、1つ1つの競技が、力強く、そして迫力にあふれていました。

競技以外の場面でも、生徒たちは実行委員としての活動や係の仕事等に自発的に関わりました。運動会を盛り上げていこうとする姿勢が随所で見られ、とても嬉しく、また頼もしく思いました。

学級対抗で行いましたので、各学年、順位がつけました。優勝クラスは次の通りです。

- | | | | |
|---------------|----|----------------|----|
| 1年「優勝」 | 1組 | 「ムカデ大賞」 | 1組 |
| 2年「優勝」 | 3組 | 「ムカデ大賞」 | 3組 |
| 3年「優勝」 | 2組 | 「ムカデ大賞」 | 2組 |
- ※「ムカデ大賞」は各学年のムカデ競走の第1位の賞です



勝敗や順位より大切なこと、価値があることは、生徒たちの運動会への取組姿勢です。どのクラスも、またどの選手も、目標に向かって、一所懸命に、そして歯を食いしばって、協力しあいながら競技に取り組んでいました。校庭には生徒たちの運動会への想いが駆け巡りました。

まさに「全挑共励」(ぜんちょう きょうれい)、この運動会スローガン通り、生徒たちは体いっぱいを使って、運動会の楽しさ、素晴らしさを表現してくれました。

特に、3年生の「最後の運動会にかける想い」を随所で感じとることができ、感激しました。

光が丘第二中学校らしい、とても素敵な、とても温かな、そして爽やかな運動会でした。



実行委員の生徒たち
「暑い中、快晴の下
よく頑張りました！」



立川志の彦さん 講演会

5月31日金曜日、本校体育館で落語家の立川志の彦さんの講演会を実施しました。志の彦さんは本校の卒業生です。一昨年度にも「開校30周年記念講演会」として落語を披露していただきました。

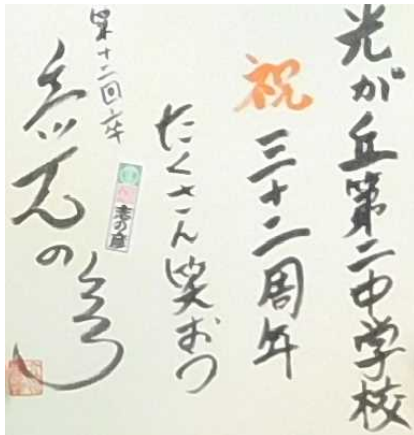
落語家を志したきっかけ、入門時のいきさつなどをユーモアたっぷりにお話しいただいたあと、「牛ほめ」「時そば」の2つの落語を披露していただきました。会場は大爆笑の連続、楽しい時間を過ごしました。



落語が終わった後には、生徒からの様々な質問に答えていただきました。誠実な姿勢で、日本の伝統文化である落語を自分の生業(なりわい)として生きていこうとしている「先輩」の姿から、「後輩」である本校生徒たちは多くのことを感じ取ったと思います。

「…僕は人を笑わすことに全てを捧げます。落語に出会ってから僕の人生観は大きく変わりました。僕にチャンスをください。情熱なら誰にも負けません。僕を立川志の輔師匠の弟子にしてください。」

(立川志の彦さんの入門志願の手紙より抜粋)



とても素敵な「先輩」であり、熱い情熱をもつ落語家であり、好青年でした。志の彦さんありがとうございました。



【生活指導部よりお知らせ】 生徒の登校時間について

本校は毎朝の登校時間については特にルールを明文化しておりませんが、この度、以下のように決めさせていただきました。保護者の皆様にはおかれましては、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- ◎生徒は午前8時以前には登校しない
- ◎部活動の朝練習の時間は午前7時30分～8時20分とする
(各顧問の指導のもと活動する)
- ◎生徒会活動、学年・学級活動等の用事があり登校する場合も7時30分以降の登校とする
(各担当教員の指導のもと活動する)